

第 1 消防体制の現況

第1 消防体制の現況

1 消防組織

(1) 消防機関と人員

平成20年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成19年 (4月1日)	平成20年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	14	14	0	0.0%
	消防署	39	40	1	2.6%
	出張所	77	75	▲2	▲2.6%
	消防職員	3,594	3,641	47	1.3%
	消防吏員	3,562	3,609	47	1.3%
消防団	消防団	30	30	0	0.0%
	分 団	628	628	0	0.0%
	消防団員	22,655	22,605	▲50	▲0.2%

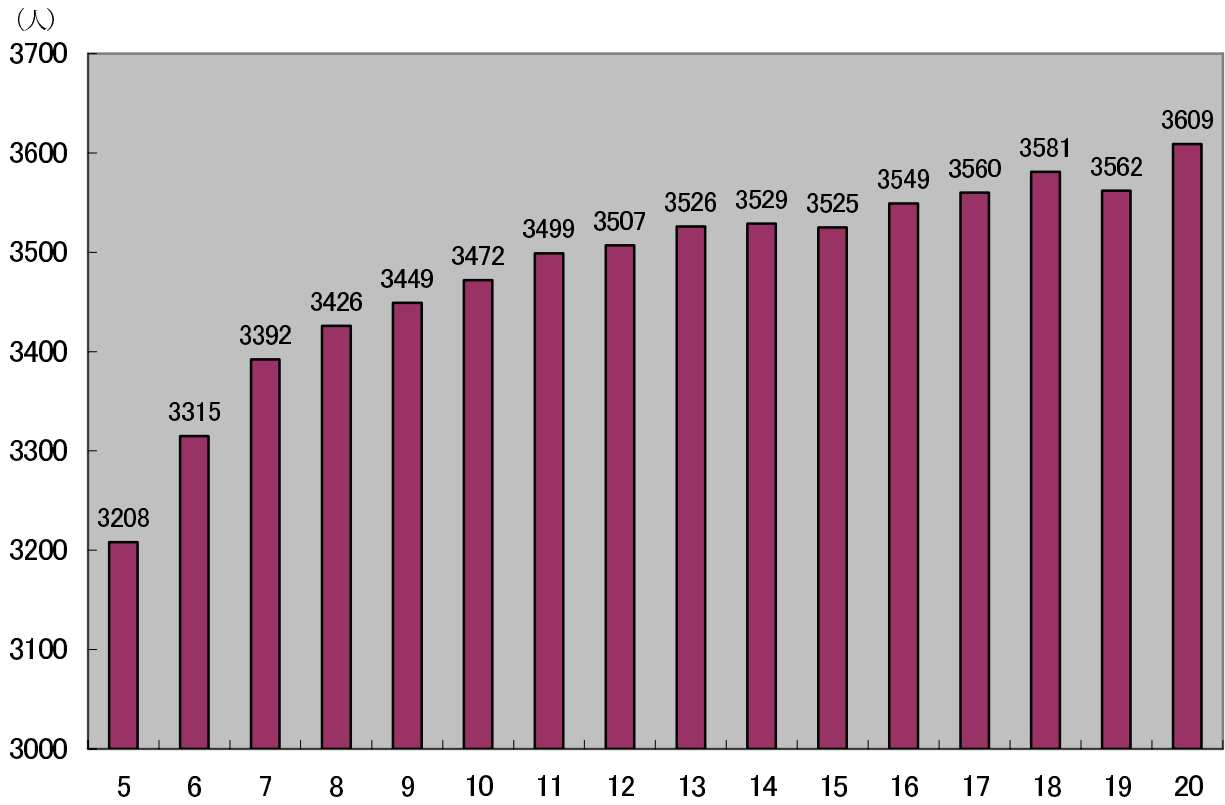
近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。

消防吏員は、昨年4年ぶりに減少に転じたが、再び増加した。一方、消防団員は減少の一途をたどっており、全国的な傾向と同じく、過去15年間で約1割の減少となっている。

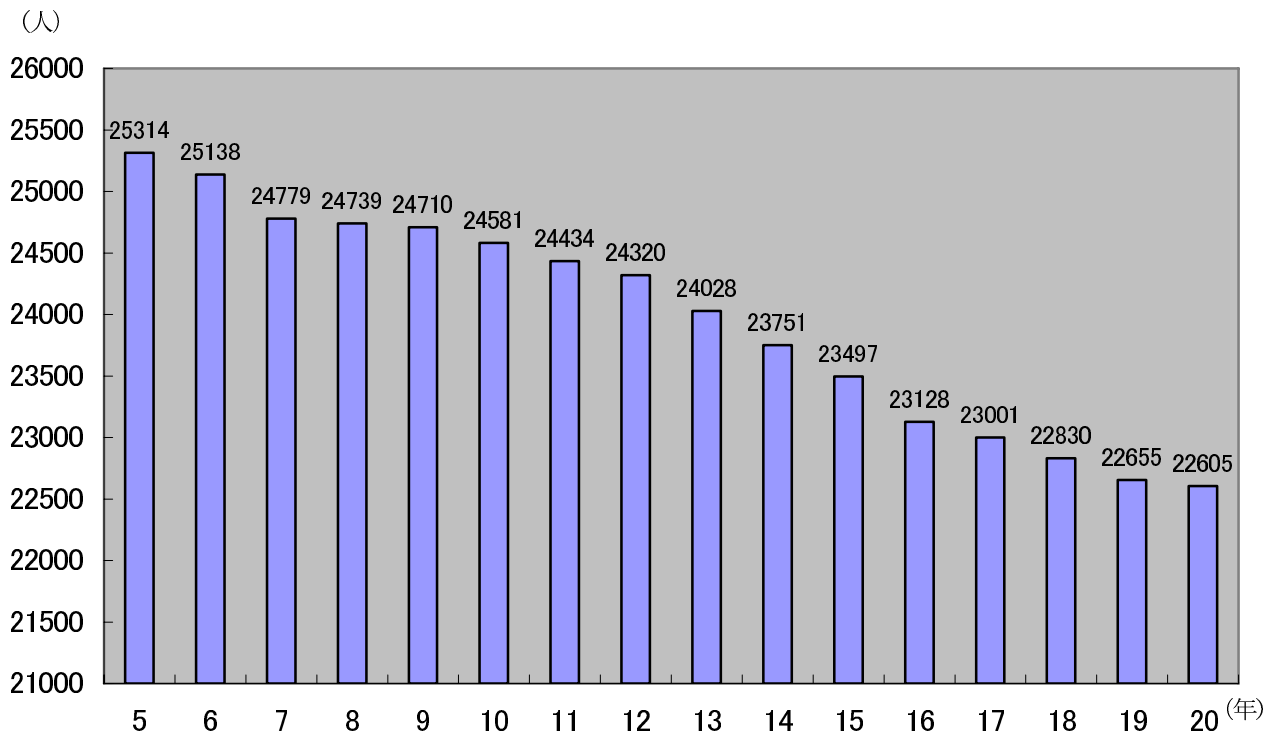
第2表 市町の消防組織数の推移

区 分	元年	5年	10年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
消防本部	22	20	20	19	19	18	16	14	14
消防署	38	38	39	39	39	38	40	39	40
出張所	70	73	76	75	75	77	75	77	75
消防団	93	93	93	86	72	36	30	30	30
分 団	712	704	700	661	666	646	639	628	628

第1図 消防吏員数の推移



第2図 消防団員数の推移



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、平成20年4月1日現在、県内に14本部あり、消防署は40署設置されている。14消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの3消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、平成20年4月1日現在で3,609人となり、前年に比べて47人の増加となった。

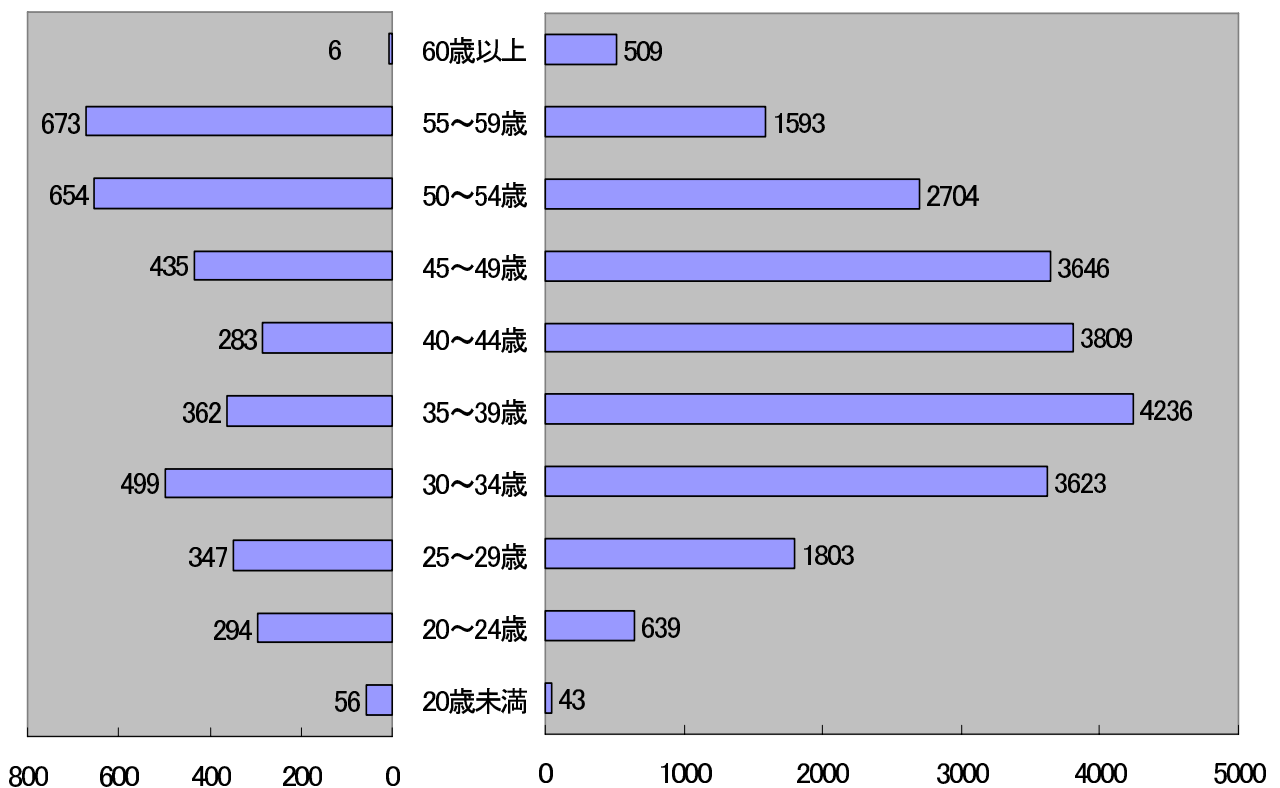
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の3分の1以上を占めており、今後数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体のほぼ半数を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、近年は横ばいとなっており、平成20年4月1日現在42.0歳となっている（第6図）。

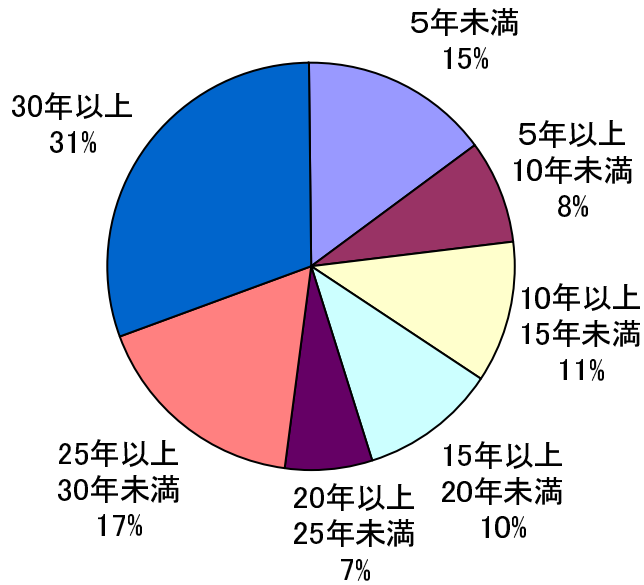
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（平成20年4月1日現在）

消防吏員数 3,609人
平均年齢 42.0歳

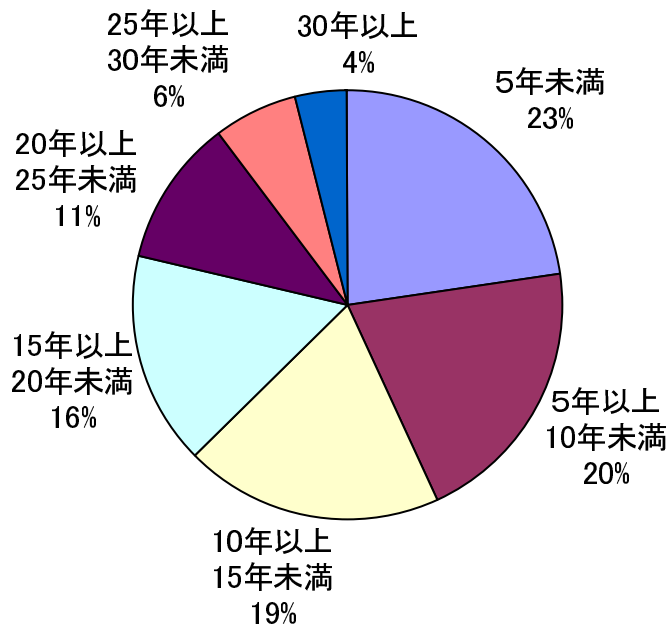
消防団員数 22,605人
平均年齢 41.2歳



第4図 消防吏員の在職年数別構成(平成20年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(平成20年4月1日現在)



(3) 消防団

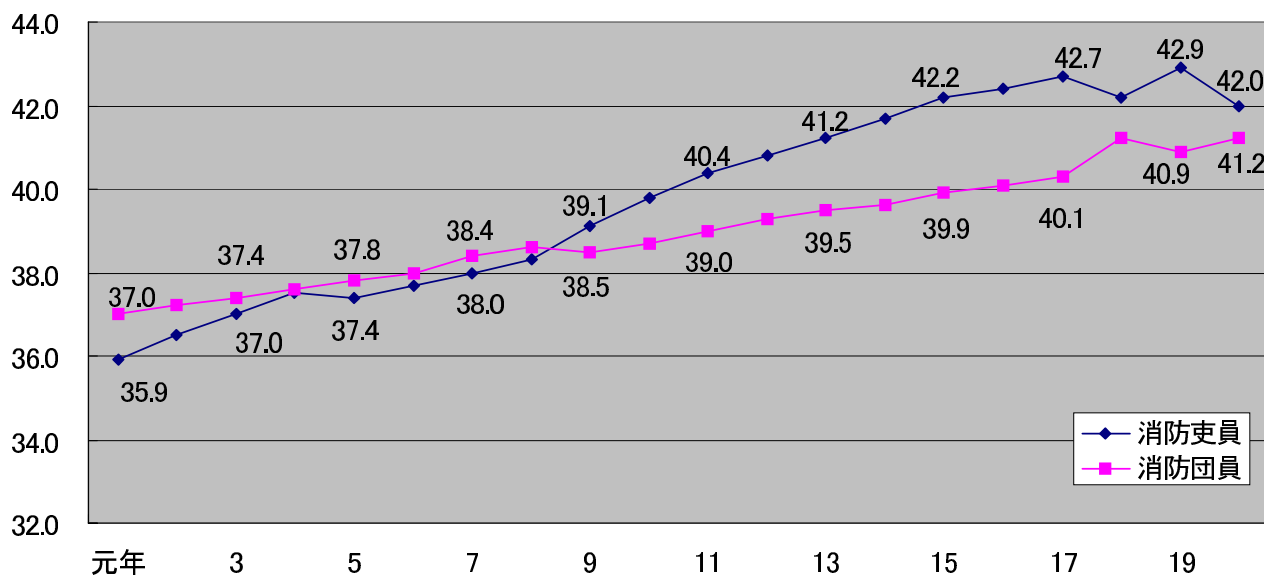
ア 県内の消防団は、平成20年4月1日現在で30団(628分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあり、平成20年4月1日現在22,605人で前年より50人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の43%を占めている。

また、平成元年以降の平均年齢の推移は、第6図のとおりで、平成20年4月1日現在41.2歳となっており、昨年に比べ少しではあるが、高くなっている。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移



2 消防の常備化

「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。平成20年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

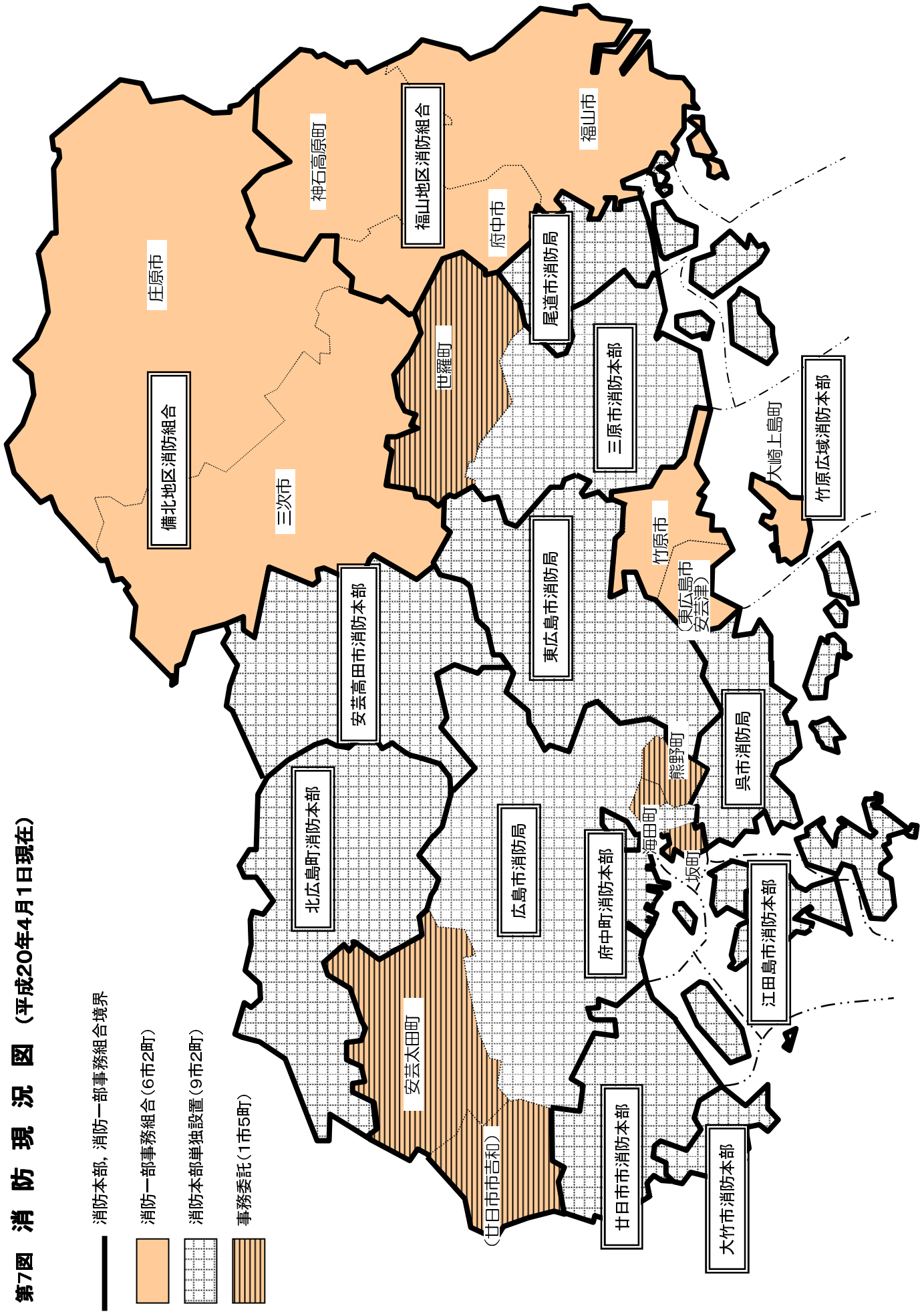
また、平成21年4月1日からは、竹原広域行政組合消防本部管内が東広島市消防局の管轄となる（第7図の2）。

第3表 常備化の状況

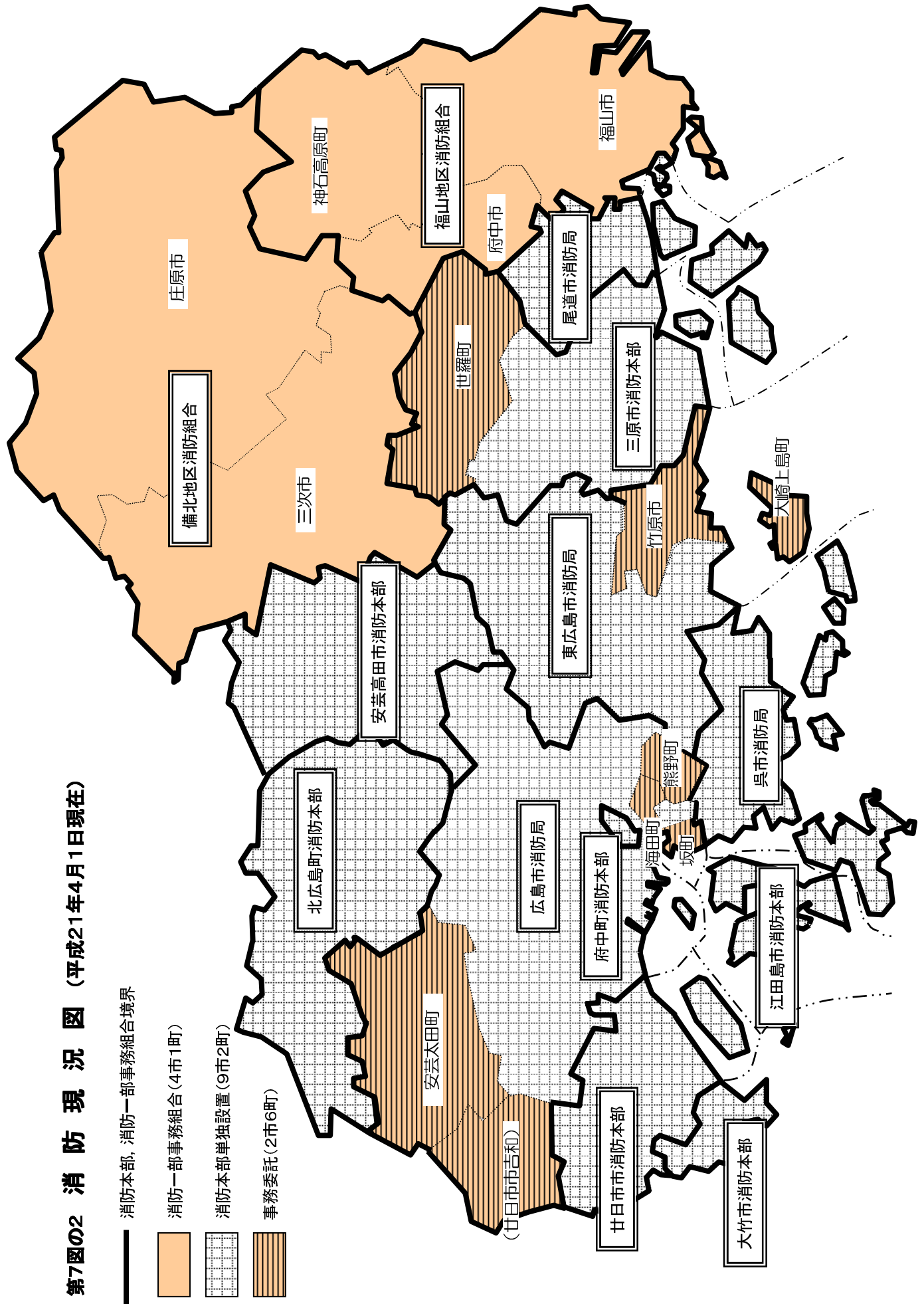
区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	6	2	8
	事務委託	1	5	6

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、東広島市と廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域について一部事務組合や事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

第7図 消防現況図 (平成20年4月1日現在)



第7図の2 消防現況図（平成21年4月1日現在）



3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

平成20年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

(1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の強化が図られている。

(2) 消防水利

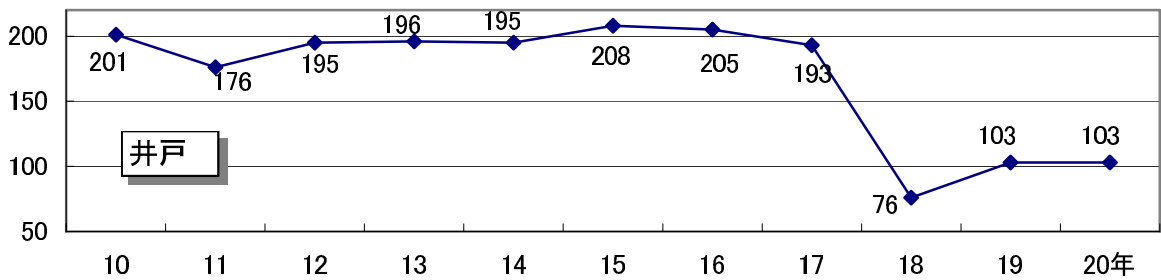
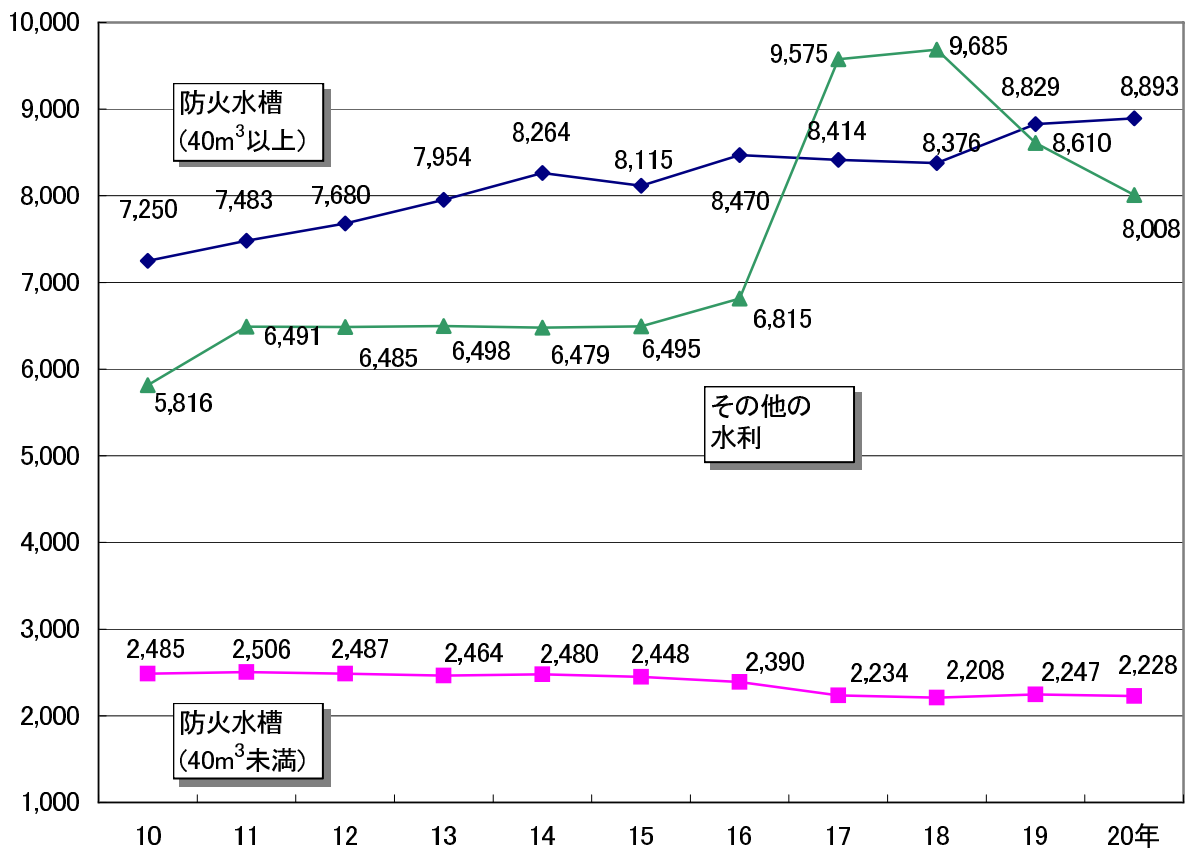
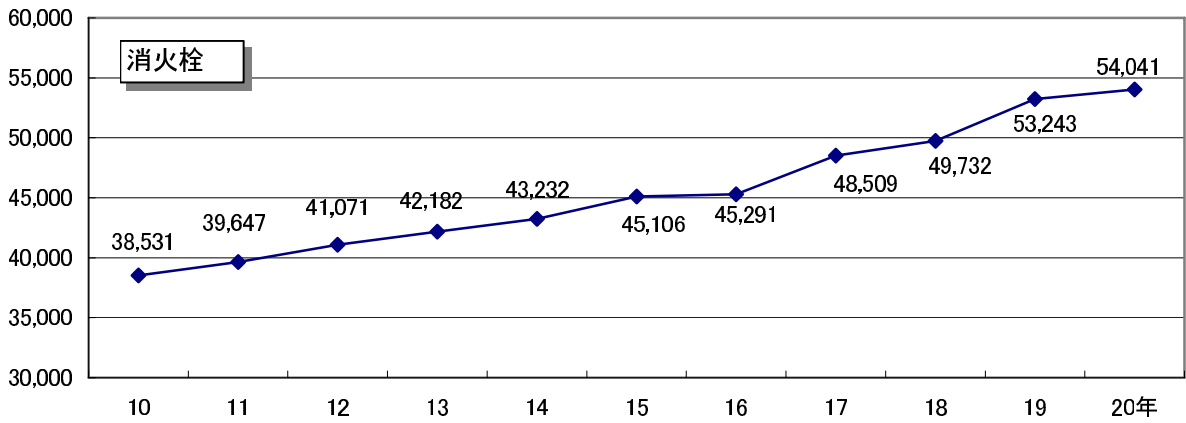
消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、配置に当たっては、人口水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移についてみると、第8図のとおりである。

第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		9年	11年	13年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	156	154	152	152	150	151	151	148	145
	水槽付消防ポンプ自動車	64	66	69	69	70	69	70	73	74
	救助工作車	30	30	31	31	30	31	31	33	31
	小型動力ポンプ付積載車	39	38	39	35	35	76	73	78	32
	小型動力ポンプ	133	154	129	128	122	126	125	127	123
	はしご付消防ポンプ自動車	26	25	32	31	32	33	33	33	32
	化学消防自動車	21	21	21	21	21	21	21	21	21
	救急自動車	148	148	153	155	153	155	156	159	159
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	172	173	172	175	173	172	168	165	194
消防団	消防ポンプ自動車	207	207	205	201	200	201	197	197	197
	小型動力ポンプ付積載車	1,220	1,236	1,223	1,223	1,231	1,227	1,227	1,224	1,234
	小型動力ポンプ	1,984	1,966	1,780	1,733	1,722	1,774	1,796	1,794	1,924
	その他の消防自動車	37	39	49	46	63	42	44	48	40
合 計	消防ポンプ自動車	363	361	357	353	350	352	348	345	342
	水槽付消防ポンプ自動車	64	66	69	69	70	69	70	73	74
	救助工作車	30	30	31	31	30	31	31	33	31
	小型動力ポンプ付積載車	1,259	1,274	1,262	1,258	1,266	1,303	1,300	1,302	1,266
	小型動力ポンプ	2,117	2,120	1,909	1,861	1,844	1,900	1,921	1,921	2,047
	はしご付消防ポンプ自動車	26	25	32	31	32	33	33	33	32
	化学消防自動車	21	21	21	21	21	21	21	21	21
	救急自動車	148	148	153	155	153	155	156	159	159
	消防艇	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	209	212	221	221	236	214	212	210	234

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	200	206	214	218	216	208	210	209
	移動局	2,382	2,396	2,370	2,388	2,395	2,383	2,349	2,378
消防機関にある電話(回線)	火災報知専用電話(119)	484	474	473	395	431	516	409	381
	消防電話(消防機関相互専用)	236	235	257	198	183	195	161	141
	一般加入電話	595	618	677	664	651	686	620	767
救急指令装置		14	11	11	10	16	17	23	23

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消化剤の備蓄状況

(単位:kl 毎年4月1日)

区 分	たん白系	合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消化剤
平成14年	32.21	31.94	5.97	22.24
15年	37.21	24.61	5.86	23.58
16年	47.70	18.51	4.54	24.76
17年	48.24	27.76	5.22	21.46
18年	46.87	26.40	5.14	21.11
19年	43.22	24.88	4.20	23.05
20年	45.24	25.62	22.96	2.58

5 市町の消防費

(1) 消防費の決算状況

平成19年度の市町の消防費歳出決算額は426億2,045万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.5%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、2億2,952万円(0.5%)減少している。なお、平成19年度から消防事務を委託した4町(海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町)については、いずれも消防費が上昇した。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は511億3,255万円となっており、前年度に比べ21億9,346万円減少している。また、1世帯当たりの消防費は42,290円、県民1人当たりでは17,853円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは3,665円減少し、1人当たりでは750円の減少となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、府中町で約8千円と他地域に比べ群を抜いて低く、最も高い安芸太田町(約3万9千円)の5分の1程度となっている。

19年度消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 市町村消防費の決算状況

区 分	単位	平成18年度 (A)	平成19年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,213,147,478	1,238,770,509	25,623,031
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	42,849,975	42,620,454	△229,521
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	53,326,017	51,132,553	△2,193,464
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	48,273,955	45,665,153	△2,608,802
1世帯当たりの消防費 (2) / 世帯数	円	45,955	42,290	△3,665
県民1人当たり消防費 (2) / 人口	円	18,603	17,853	△750
(2) / (1)	%	4.4	4.1	△0.3

* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

(2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が320億5,023万円と最も多く、実質的に消防費の3分の2を占めている。次いで普通建設事業費36億5,301万円、物件費32億3,936万円となっている。前年度と比較すると、人件費及び物件費は横ばいだが、普通建設事業費が21%と大幅に減少している。平成19年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 市町村消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	平成18年度	平成19年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	32,116,849	32,050,227	△66,622	△0.2
物 件 費	3,260,308	3,239,362	△20,946	△0.6
普通建設事業費	4,621,615	3,653,011	△968,604	△21.0
補助事業費	711,904	1,277,196	565,292	
単独事業費	3,780,056	2,022,509	△1,757,547	
その他	129,655	353,306	223,651	
補 助 費 等	13,088,346	11,919,883	△1,168,463	△8.9
そ の 他	238,899	270,070	31,171	13.1
計	53,326,017	51,132,553	△2,193,464	△4.1

(3) 市町村消防費の財源

ア 財源構成

市町村消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで456億6,515万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で30億8,053万円、その他の財源は、23億8,687万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は321億5,194万円となり、前年に比べて4億8,949万円(0.1%)減少した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 市町村消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	平成18年度	平成19年度	対前年度比較	
	金 額 (B)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	48,273,955	45,665,153	△2,608,802	△5.4
特定財源等	3,612,010	3,080,532	△531,478	△14.7
国庫支出金	420,270	746,059	325,789	
県支出金	63,688	84,998	21,310	
地方債	3,128,052	2,249,475	△878,577	
その他財源	1,440,052	2,386,868	946,816	65.7
計	53,326,017	51,132,553	△2,193,464	△4.1

ウ 補助金

平成19年度の消防防災施設等整備に対する補助金は第10表のとおりで、国庫補助金210,916千円となっている。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	防火水槽 (40m ³ 級)	その他の 消防施設等	計
13年度	55,520	19,446	132,402	178,836	386,204
14年度	29,925	11,112	111,027	349,734	501,798
15年度	50,622	5,594	90,115	179,942	326,273
16年度	54,802	6,945	28,629	488,904	579,280
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	平成19年 4月1日現在 (A)	平成20年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)					
1 消防職員・ 団 数	(1) 消防本部・ 署 所	消防本部数	本部	14	14	0				
		消防署所数	署	39	40	1				
		出張所数	所	77	75	△ 2				
		消防職員数(実員)	人	3,594	3,641	47				
		消防職員数(条例定員)	〃	3,622	3,662	40				
	(2) 消防団	〃	消防吏員数(実員)	〃	3,562	3,609	47			
			その他の職員数(実員)	〃	32	32	0			
			消防団数	団	30	30	0			
			分団数	分団	628	628	0			
			消防団員数(条例定数)	人	23,951	23,911	△ 40			
2 消 防 費	決 算 額	〃(実員)	〃	22,655	22,605	△ 50				
		消防費決算額(ア)	千円	53,326,017	51,132,553	△ 2,193,464				
		普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,213,147,478	1,238,770,509	25,623,031				
3 消 防 機 械	(1) 消 防 本 部 ・ 署	消防ポンプ自動車	台	148	145	△ 3				
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	73	74	1				
		小型動力ポンプ	〃	127	123	△ 4				
		はしご付消防自動車	〃	33	32	△ 1				
		救助工作車	〃	33	31	△ 2				
		化学消防車	〃	21	21	0				
		救急自動車	〃	159	159	0				
		消防艇	隻	3	3	0				
		小型動力ポンプ付積載車	台	78	32	△ 46				
		その他の消防自動車等	〃	165	194	29				
	(2) 消 防 団	〃	ヘリコプター	機	1	1	0			
			消防ポンプ自動車	台	197	197	0			
			水槽付消防ポンプ自動車	〃	-	-	-			
			小型動力ポンプ	〃	1,794	1,924	130			
			小型動力ポンプ付積載車	〃	1,224	1,234	10			
			その他の消防自動車等	〃	48	40	△ 8			
			4 消 防 水 利	消 防 機 械	消火栓	基	53,243	54,041	798	
					防火水槽	{ 40立方メートル以上	〃	8,829	8,893	64
						{ 20~40立方メートル未満	〃	2,247	2,228	△ 19
井戸	個	103			103	0				
その他	箇所	8,610			8,008	△ 602				
5 火 災 通 報 施 設	消 防 機 械	消防用無線局	{ 基地局及び固定局	局	210	209	△ 1			
		火災報知機	{ 移 動 局	〃	2,349	2,378	29			
			{ 受 信 機	基	3	6	3			
		消防機関に あるもの	{ 発 信 機	〃	119	139	20			
			{ 火災報知専用電話	回線	409	381	△ 28			
			{ 消防電話	〃	161	141	△ 20			
		{ 加入電話	〃	620	767	147				

消防費決算額の欄は、(A)欄：平成18年度決算状況、(B)欄：平成19年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km ²) (H19. 10. 1)	管内人口(人) (H20. 4. 1)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,455.98	1,240,829	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	353.74	251,008	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.32	123,334	世羅町
尾道市消防局	昭和48. 4. 1	284.85	152,498	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.55	29,807	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	570.24	168,801	安芸津地区を除く
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.89	117,497	吉和地区を除く
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.79	33,293	
江田島市消防本部	平成16. 11. 1	100.94	28,797	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.45	51,950	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.24	20,861	
備北地区消防 組合消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.79	102,435	三次市, 庄原市
竹原広域消防本部	昭和47. 4. 1	226.66	51,504	竹原市, 大崎上島町 東広島市安芸津地区
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.59	527,176	福山市, 府中市, 神石高原町

*人口は住民基本台帳+外国人登録者数

第1-3表 消防の現況

(平成20年4月1日現在)

区分	消防本部・署所		消防団数	消防団		人口 (20.3.31現在)	世帯数 (20.3.31現在)	面積 (km ²) (19.10.1現在)	普通会計歳出 決算額 (H19年度) (千円)	消 防 費 (H19年度) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (H19年度) (千円)	一般財源等 (H19年度) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消 防 署 数	出 張 所 数		職 員 数	消 防 団 数										
広島市	8	30	1,348	8	84	2,631	505,661	905.13	528,463,822	14,166,059	12,981,707	12,377,384	2.7	91.6	87.4
呉市	3	12	382	1	85	1,871	111,421	353.74	104,687,179	4,390,698	2,543,289	3,833,310	4.2	57.9	87.3
竹原市	—	—	—	1	5	394	13,024	118.30	10,636,785	501,383	402,056	480,864	4.7	80.2	95.9
三原市	3	3	161	1	31	1,336	42,684	471.03	45,751,358	1,666,836	1,109,378	1,215,559	3.6	66.6	72.9
尾道市	3	5	242	1	45	1,648	62,879	284.85	56,449,176	2,544,898	1,500,072	2,281,513	4.5	58.9	89.7
福山市	—	—	—	1	61	2,860	181,883	518.07	157,626,689	5,908,737	4,690,266	5,683,855	3.7	79.4	96.2
府中市	—	—	—	1	13	895	17,184	195.71	21,195,184	695,098	537,579	653,337	3.3	77.3	94.0
三次市	—	—	—	1	37	1,544	23,763	778.19	37,544,546	1,339,496	713,727	1,218,545	3.6	53.3	91.0
庄原市	—	—	—	1	31	1,809	16,096	1,246.60	29,795,521	1,125,922	591,245	1,023,249	3.8	52.5	90.9
大竹市	1	—	51	1	12	318	12,535	78.55	11,370,252	450,693	448,602	391,470	4.0	99.5	86.9
東広島市	1	4	195	1	46	1,605	72,903	635.32	65,033,907	2,400,383	1,696,391	2,028,493	3.7	70.7	84.5
廿日市市	3	2	178	1	24	614	46,906	489.36	40,497,550	2,426,695	1,243,389	1,740,031	6.0	51.2	71.7
安芸高田市	1	—	48	1	37	844	13,225	537.79	21,106,783	639,774	461,486	559,655	3.0	72.1	87.5
江田島市	1	1	71	1	22	578	13,294	100.97	15,210,710	740,118	475,944	710,257	4.9	64.3	96.0
府中町	1	—	54	1	3	75	21,263	10.45	12,840,277	430,593	652,544	428,074	3.4	151.5	99.4
海田町	—	—	—	1	3	105	11,657	13.81	7,545,890	391,137	420,977	372,839	5.2	107.6	95.3
熊野町	—	—	—	1	10	153	10,224	33.62	6,363,925	363,446	347,141	338,895	5.7	95.5	93.2
坂町	—	—	—	1	8	208	5,354	15.67	4,578,778	371,847	203,354	247,684	8.1	54.7	66.6
安芸太田町	—	—	—	1	14	512	3,550	342.25	7,554,321	320,513	161,406	277,487	4.2	50.4	86.6
北広島町	1	3	53	1	28	792	8,156	646.24	15,465,025	602,999	329,154	544,911	3.9	54.6	90.4
大崎上島町	—	—	—	1	9	328	4,426	43.28	7,669,771	320,508	149,447	263,842	4.2	46.6	82.3
世羅町	—	—	—	1	11	745	6,785	278.29	10,787,495	397,719	283,469	369,234	3.7	71.3	92.8
神石高原町	—	—	—	1	9	740	4,211	381.81	9,769,162	424,902	209,318	395,873	4.3	49.3	93.2
備北地区消防組合	3	7	210	—	—	—	—	—	2,051,942	1,430,161	—	1,411,960	69.7	—	98.7
竹原広域消防本部	3	1	90	—	—	—	—	—	2,374,511	851,593	—	774,095	35.9	—	90.9
福山地区消防組合	8	7	558	—	—	—	—	—	6,399,950	6,230,345	—	6,042,737	97.3	—	97.0
市町計	26	60	2,783	30	628	22,605	1,209,084	8,479.03	1,227,944,106	42,620,454	32,151,941	37,436,361	3.5	75.4	87.8
組合計	14	15	858	—	—	—	—	—	10,826,403	8,512,099	—	8,228,792	78.6	—	96.7
原計	40	75	3,641	30	628	22,605	1,209,084	8,479.03	1,238,770,509	51,132,553	32,151,941	45,665,153	4.1	62.9	89.3

第1-4表 階級別消防吏員数

(平成20年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計	うち女性	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
県計	3,609	—	—	1	13	22	118	419	643	1,275	399	719	42.0
うち女性	47	—	—	—	—	—	—	2	3	15	4	23	28.4
広島市	1,340	24	—	1	8	6	57	233	298	433	53	251	43.0
呉市	382	3	—	—	1	3	15	31	56	156	80	40	43.7
三原市	157	—	—	—	—	1	1	4	18	69	18	46	40.2
尾道市	239	2	—	—	1	2	6	18	45	76	16	75	40.0
大竹市	49	—	—	—	—	—	1	7	10	14	6	11	36.0
東広島市	187	4	—	—	1	2	12	6	19	79	39	29	39.7
廿日市市	177	2	—	—	—	1	2	13	24	78	28	31	40.6
安芸高田市	46	2	—	—	—	—	1	7	6	17	4	11	41.1
江田島市	70	—	—	—	—	1	2	12	15	20	13	7	44.0
府中町	54	2	—	—	—	—	1	3	9	20	7	14	40.2
北広島町	52	—	—	—	—	—	1	6	10	28	3	4	43.8
備北地区消防組合	209	2	—	—	1	—	6	11	37	85	7	62	41.7
竹原広域消防本部	90	—	—	—	—	—	1	12	21	21	7	28	39.9
福山地区消防組合	557	6	—	—	1	6	12	56	75	179	118	110	42.1

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(平成20年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	消防職員の内訳											条例 定数
	計	消防吏員数								その他の 職員		
		毎日 勤務者	うち 女性	2 部 制	うち 女性	3 部 制	うち 女性	派 遣 等	うち 女性		うち 女性	
県計	3,641	631	16	2,837	26	39		102	5	32	6	3,662
広島市	1,348	249	9	1,023	10	-	-	68	5	8	1	1,354
呉市	382	49	3	324	-	-	-	9	-	-	-	385
三原市	161	18	-	139	-	-	-	-	-	4	-	161
尾道市	242	41	-	197	2	-	-	1	-	3	2	253
大竹市	51	8	-	-	-	39		2	-	2	-	52
東広島市	195	24	2	155	2	-	-	8	-	8	1	190
廿日市市	178	36	-	139	2	-	-	2	-	1	-	179
安芸高田市	48	12	-	34	2	-	-	-	-	2	-	52
江田島市	71	21	-	49	-	-	-	-	-	1	-	75
府中町	54	11	-	41	2	-	-	2	-	-	-	53
北広島町	53	7	-	45	-	-	-	-	-	1	1	55
備北地区消防組合	210	40	-	168	2	-	-	1	-	1	-	210
竹原広域消防本部	90	14	-	75	-	-	-	1	-	-	-	91
福山地区消防組合	558	101	2	448	4	-	-	8	-	1	1	552

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(平成20年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
県計	3,609	546	294	407	377	249	628	1,108
広島市	1,340	224	75	100	95	94	266	486
呉市	382	35	40	62	12	38	72	123
三原市	157	31	5	12	24	35	29	21
尾道市	239	51	22	8	53	15	23	67
大竹市	49	15	8	5	6	2	2	11
東広島市	187	24	19	21	43	9	39	32
廿日市市	177	15	18	38	31	12	15	48
安芸高田市	46	6	4	10	5	—	6	15
江田島市	70	6	3	18	8	2	5	28
府中町	54	9	8	5	13	—	3	16
北広島町	52	2	3	—	8	4	29	6
備北地区消防組合	209	30	15	26	17	6	84	31
竹原広域消防本部	90	23	5	16	8	7	3	28
福山地区消防組合	557	75	69	86	54	25	52	196

第1-7表 非常勤消防団員数

(平成20年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
		うち女性									
県計	22,605	—	30	182	782	836	1,692	3,020	16,063	41.2	23,911
うち女性	369	—	—	1	4	3	12	36	313	40.4	—
広島市	2,631	113	8	17	84	85	197	410	1,830	43.7	2,753
呉市	1,871	29	1	26	80	85	299	313	1,067	44.4	2,200
竹原市	394	20	1	2	5	7	14	54	311	42.0	430
三原市	1,336	12	1	12	31	30	72	147	1,043	43.8	1,369
尾道市	1,648	24	1	9	56	55	184	281	1,062	39.3	1,716
福山市	2,860	30	1	8	69	122	177	179	2,304	36.4	2,864
府中市	895	—	1	5	20	26	48	116	679	38.8	970
三次市	1,544	18	1	10	47	81	134	220	1,051	42.2	1,620
庄原市	1,809	3	1	24	40	61	153	198	1,332	39.8	1,910
大竹市	318	21	1	3	14	15	26	51	208	43.0	330
東広島市	1,605	67	1	14	76	46	92	174	1,202	42.8	1,637
廿日市市	614	10	1	5	34	24	39	89	422	42.1	732
安芸高田市	844	—	1	12	49	37	37	96	612	41.2	865
江田島市	578	5	1	8	22	22	41	88	396	46.4	647
府中町	75	—	1	2	3	3	6	33	27	45.5	75
海田町	105	8	1	1	3	3	15	18	64	42.8	125
熊野町	153	—	1	2	10	10	4	20	106	40.7	157
坂町	208	—	1	2	8	8	16	50	123	42.6	220
安芸太田町	512	—	1	6	17	24	41	96	327	44.9	580
北広島町	792	1	1	4	54	33	11	88	601	39.2	795
大崎上島町	328	—	1	3	10	8	21	26	259	39.6	360
世羅町	745	8	1	3	28	15	33	142	523	39.0	796
神石高原町	740	—	1	4	22	36	32	131	514	38.2	760

第1-8表 在職年数別非常勤消防団員数

(平成20年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	22,605	5,160	4,567	4,393	3,676	2,479	1,461	869
広島市	2,631	643	485	436	442	272	175	178
呉市	1,871	388	345	350	281	232	157	118
竹原市	394	94	83	77	48	49	27	16
三原市	1,336	278	257	246	239	147	97	72
尾道市	1,648	394	398	365	231	154	79	27
福山市	2,860	866	686	638	392	196	66	16
府中市	895	185	184	178	183	118	43	4
三次市	1,544	263	305	252	328	233	113	50
庄原市	1,809	371	370	403	308	187	117	53
大竹市	318	81	61	35	56	25	46	14
東広島市	1,605	419	298	298	266	178	108	38
廿日市市	614	148	127	109	68	73	47	42
安芸高田市	844	188	161	170	144	100	53	28
江田島市	578	130	92	80	80	57	55	84
府中町	75	20	15	8	7	11	5	9
海田町	105	37	16	23	15	9	2	3
熊野町	153	36	32	31	20	18	8	8
坂町	208	41	42	35	37	28	17	8
安芸太田町	512	68	67	88	88	69	84	48
北広島町	792	153	144	205	141	97	38	14
大崎上島町	328	72	82	62	45	38	23	6
世羅町	745	180	155	148	121	84	33	24
神石高原町	740	105	162	156	136	104	68	9

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(平成20年4月1日現在)

区分 団体名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車		はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				なし折上車(ポンプ付を含む)		大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車		救急自動車	指揮車	消防艇	救助工作車	林野火災工作車	小型動力ポンプ車		電源	
	B・1以上	B・1以上	18m以下	24m	30m	38m以上	なし折上車(ポンプ付を含む)	なし折上車(ポンプ付を含む)	なし折上車(ポンプ付を含む)	なし折上車(ポンプ付を含む)			泡消火型	粉末消火型							なし折上車(ポンプ付を含む)	なし折上車(ポンプ付を含む)	
県計	145	74	6	7	16	3	1	1	1	1	1	1	21	—	159	50	3	31	—	—	32	91	2
広島市	41	35	1	2	8	1	1	1	1	—	—	—	4	—	44	13	1	8	—	—	2	47	1
呉市	19	4	2	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2	—	15	4	—	3	—	—	8	9	—
三原市	7	3	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2	—	9	3	—	1	—	—	4	—	—
尾道市	11	4	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	2	—	11	2	—	2	—	—	3	—	—
大竹市	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	3	1	—	1	—	—	—	1	—
東広島市	6	6	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	10	2	—	1	—	—	—	5	—
廿日市市	2	7	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	11	4	1	2	—	—	1	3	—
安芸高田市	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	1	—	—	—	4	—
江田島市	4	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—	3	3	—	1	—	—	2	1	—
府中町	2	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	1	—	1	—	—	1	1	—
北広島町	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	1	—	1	—	—	—	3	—
備北地区消防	14	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2	—	13	6	—	3	—	—	—	—	14	—
竹原広域消防	7	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	8	1	—	1	—	—	—	—	—
福山地区消防	26	8	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	3	—	21	9	1	5	—	—	11	3	1

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(平成20年4月1日現在)

区 分 団 体 名	ヘリコプター	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカ車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自防活動全般用車	耐煙救出車	水槽車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	シホ利用型消防水利用車	その他の車両
県計	1	1	46	—	29	—	—	—	—	—	3	3	—	3	—	—	—	4	2	52
広島市	1	1	11	—	9	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	7
呉市	—	—	1	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31
三原市	—	—	3	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	4
尾道市	—	—	8	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	3
大竹市	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
東広島市	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
廿日市市	—	—	2	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1
安芸高田市	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
江田島市	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	1
府中町	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
北広島町	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備北地区消防	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
竹原広域消防	—	—	4	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福山地区消防	—	—	10	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1

第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(平成20年4月1日現在)

	普通消防ポンプ自動車 (B1以上)	指揮車	小型動力ポンプ			広報車	資機材搬送車	自動二輪車	水槽車
			付小型動力ポンプ積載車	車両に積載してないもの	手引動力ポンプ				
県計	197	23	1234	690	77	8	2	3	4
広島市	32	—	124	293	—	—	—	—	—
呉市	4	—	154	43	10	—	—	—	2
三原市	8	—	49	60	—	2	—	—	—
尾道市	5	4	120	25	22	1	1	3	—
大竹市	—	1	23	5	—	—	—	—	—
東広島市	10	1	80	64	—	—	—	—	—
廿日市市	6	2	44	—	6	—	—	—	—
安芸高田市	6	—	63	12	3	3	—	—	2
江田島市	10	1	28	25	—	—	—	—	—
府中町	3	—	—	—	—	—	—	—	—
北広島町	6	—	43	20	—	—	—	—	—
竹原市	—	1	26	—	—	—	—	—	—
福山市	61	1	116	2	—	—	—	—	—
府中市	9	1	36	5	—	—	—	—	—
三次市	9	1	93	17	36	1	—	—	—
庄原市	6	2	83	95	—	—	1	—	—
海田町	1	—	10	3	—	—	—	—	—
熊野町	—	—	10	—	—	—	—	—	—
坂町	1	—	11	3	—	—	—	—	—
安芸太田町	4	1	33	5	—	—	—	—	—
大崎上島町	2	—	25	9	—	1	—	—	—
世羅町	4	3	43	—	—	—	—	—	—
神石高原町	10	4	20	4	—	—	—	—	—

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(平成20年4月1日現在)

	消火栓		防火水槽										井戸								
	合計	公設	私設	防火水槽					防火水槽のうち公設					防火水槽のうち私設					合計	公設	私設
				100㎡以上	60㎡以上 100㎡未満	40㎡以上 60㎡未満	20㎡以上 40㎡未満	計	100㎡以上	60㎡以上 100㎡未満	40㎡以上 60㎡未満	20㎡以上 40㎡未満	計	100㎡以上	60㎡以上 100㎡未満	40㎡以上 60㎡未満	20㎡以上 40㎡未満	計			
合計	65,265	51,951	2,090	396	1,083	7,414	2,228	8,770	126	766	6,490	1,388	2,351	270	317	924	840	103	17	86	
広島市	26,587	23,619	727	200	205	1,635	201	1,414	55	40	1,247	72	827	145	165	388	129	-	-	-	
呉市	4,750	4,005	59	39	51	478	118	456	6	25	361	64	230	33	26	117	54	-	-	-	
竹原市	537	361	8	5	4	19	143	147	3	2	9	133	24	2	2	10	10	5	1	4	
三原市	1,804	1,175	240	21	45	441	106	472	7	15	386	64	141	14	30	55	42	-	-	16	
尾道市	3,456	3,019	31	7	11	328	91	396	4	4	313	75	41	3	7	15	16	-	-	-	
福山市	9,210	7,415	686	36	20	821	203	854	21	17	685	131	226	15	3	136	72	29	16	13	
府中市	1,095	729	1	-	11	265	90	357	-	8	261	88	9	-	3	4	2	-	-	-	
三次市	1,855	1,049	-	6	612	3	183	771	-	594	2	175	33	6	18	1	8	2	-	2	
庄原市	1,484	887	10	1	10	433	153	555	-	10	427	118	42	1	-	6	35	-	-	-	
大竹市	846	814	78	32	1	30	1	31	-	1	29	1	1	-	-	1	-	-	-	-	
東広島市	4,788	3,955	30	19	25	625	137	663	4	14	547	98	143	15	11	78	39	27	-	27	
廿日市市	2,069	1,576	20	16	19	426	11	466	14	17	424	11	6	2	2	2	-	1	-	1	
安芸高田市	596	137	-	5	6	354	94	399	5	1	340	53	60	-	5	14	41	-	-	-	
江田島市	855	593	51	16	11	139	96	242	1	8	137	96	20	15	3	2	-	-	-	-	
府中町	945	878	26	6	10	51	-	31	-	-	31	-	36	6	10	20	-	-	-	-	
海田町	694	614	18	8	10	44	18	33	-	-	28	5	47	8	10	16	13	-	-	-	
熊野町	273	199	7	74	-	68	2	58	-	-	58	-	16	-	4	10	2	-	-	-	
坂町	594	508	1	86	4	66	3	48	1	1	46	-	38	3	12	20	3	-	-	-	
安芸太田町	412	189	6	223	-	129	94	136	-	-	123	13	87	-	-	6	81	-	-	-	
北広島町	778	394	91	384	-	194	190	228	-	-	189	39	156	-	-	5	151	-	-	-	
大崎上島町	268	115	-	153	2	125	19	138	1	1	120	16	15	1	6	5	3	-	-	-	
世羅町	633	202	-	408	-	334	74	406	-	-	333	73	2	-	-	1	1	23	-	23	
神石高原町	736	116	-	620	5	406	201	469	4	8	394	63	151	1	-	12	138	-	-	-	

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(平成20年4月1日現在)

	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,008	4,053	472	878	2,199	—	406
広島市	976	589	53	269	43	—	22
呉市	586	12	255	65	4	—	250
竹原市	122	10	67	14	31	—	—
三原市	685	307	8	49	287	—	34
尾道市	40	—	—	40	—	—	—
福山市	684	140	25	133	386	—	—
府中市	186	130	—	29	27	—	—
三次市	407	361	—	44	—	—	2
庄原市	962	723	—	38	195	—	6
大竹市	41	24	7	5	5	—	—
東広島市	1,990	1,013	8	42	876	—	51
廿日市市	116	64	17	25	8	—	2
安芸高田市	370	284	—	22	64	—	—
江田島市	27	—	5	10	12	—	—
府中町	8	—	—	7	1	—	—
海田町	25	9	2	10	4	—	—
熊野町	58	15	—	5	38	—	—
坂町	14	—	8	6	—	—	—
安芸太田町	83	71	—	10	2	—	—
北広島町	142	90	—	14	38	—	—
大崎上島町	43	2	17	5	9	—	10
世羅町	155	66	—	17	72	—	—
神石高原町	288	143	—	19	97	—	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(平成20年4月1日現在)

区分 団体名	計 (k l) (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤 (k l) (ウ)	水成膜泡 消火薬剤 (k l) (エ)	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用) (k l) (オ)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)			
県計	96.40	45.24	—	25.62	22.96	2.58
広島市	15.52	1.70	—	6.76	7.06	—
呉市	2.46	—	—	0.62	1.84	—
三原市	4.10	—	—	0.16	3.94	—
尾道市	4.28	—	—	3.94	—	0.34
大竹市	21.94	21.04	—	0.90	—	—
東広島市	1.40	—	—	0.26	—	1.14
廿日市市	0.74	—	—	0.74	—	—
安芸高田市	0.20	0.20	—	—	—	—
江田島市	22.00	22.00	—	—	—	—
府中町	0.18	—	—	0.18	—	—
北広島町	0.76	0.30	—	0.46	—	—
備北地区消防組合	1.70	—	—	1.70	—	—
竹原広域消防本部	1.76	—	—	0.56	0.10	1.10
福山地区消防組合	19.36	—	—	9.34	10.02	—